

いと ういんど

東海岸小学校区青少年育成推進協議会
第 86 号 2025 年(令和 7 年) 3 月 1 日発行

月 太陽昇る 輝く海の 果てなき広さを 心に持とう 寄せては返す 波は時を越え 学ぼう友よ 遅しき歩みを ♪

東海岸小学校区青少年育成推進協議会の「交通・安全部会」は、子どもたちが安全に安心して通学できるよう、ふくろう運動・安全確認パトロール等の活動に取り組んでいます。



ふくろう運動

毎月 1 回(4 月と 5 月は 2 回ずつ)「ふくろう運動」を実施しています。推進協メンバーのほかに、東海岸小学校の保護者会「東小会」からも多くの方が参加し、下校する子どもたちに「さようなら」「気をつけて帰ってね」と声をかけながら見守っています。

前の子を追いついて車道に出たり、後ろ向きで歩いてしまう子もいて、ついつい「車がくるよ」「横に広がらないで」と大きな声を上げることもあります。

それでも、春先には大きなランドセルを背負い、ふらふらと危なっかしく歩いていた 1 年生も、秋口にはすっかり落ち着き、頼もしくなってきました。



安全確認パトロール

年に 2 回、春と秋に実施しています。今年度は、6 月 6 日の下校時刻に合わせて、また 11 月 13 日には夕刻から夜にかけての時間帯に、数名のグループに分かれて通学路や子どもたちが立ち寄りそうな場所をパトロールし、事故や犯罪につながる危険箇所の確認を行いました。

「歩道に雑草が多く、歩きづらい箇所がある」「道が入り組んでいて、曲がり角の先が見えにくい」「街灯の点灯時間に差がある」「街灯が不足している場所がある」などが報告されました。

今後も、これらの気づきを活かし、より安全な環境づくりに取り組んでいきます。



ふくろう運動

東小会 会長 具志堅 早紀

ふくろう運動は、地域ぐるみで子どもたちを見守る大切な活動です。この活動を通じて、子どもたちは地域の大人と関わる機会を持ち、安心して登下校できる環境が育まれます。

そして何よりも、子育てを終えた先輩方が今も変わらず現場に立ち、子どもたちの安全を見守ってくださっていることに、心から感謝しています。



自転車安全教室

5 月には、三校合同引き取り訓練における道路誘導、小学校の新入生を対象とした歩行教室、3 年生の自転車安全教室のお手伝いをしました。また、市が実施する通学路パトロールへの参加など、安全な登下校を支える活動を行いました。

夏まつり

8月24日(土) 東海岸小学校で「夏まつり」を開催しました。地域の皆さん、第一中学校のボランティアの生徒の皆さんのご協力により、猛暑の中でしたが、児童198名、保護者230名、未就学児45名が参加し、模擬店やゲームコーナー、工作などを楽しみました。

模擬店では、かき氷機2台がフル稼働し、子どもたちを待たせることなく提供できました。校庭での水鉄砲ゲームでは、的に向けて飛ばした水が打ち水となり、ほんの少しですが暑さを和らげる効果もありました。

また、体育館では青少年指導員による「竹とんぼ」と「紙コップ手裏剣」の工作が行われ、子どもたちは作った竹とんぼや手裏剣を飛ばし合っていました。

第2部では、第一中学校吹奏楽部による演奏、「カ オハナフラ オ カ マルアニ」によるフラダンス、「TWINKLES」によるチアリーディングが披露され、素晴らしいパフォーマンスに子どもたちや保護者、地域の皆さんから大きな拍手が送られました。



昨年同様、厳しい暑さの中での開催となりましたが、子どもたちや保護者の皆さんに楽しいひとときを過ごしていただけたことと思います。

このイベントが無事に開催できたのも、スタッフの皆さんのご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

「夏まつり」の参加者から

- 模擬店の値段も安くありがたい。
- かき氷を食べた。好きな味はコーラ、マンゴー。
- 楽しかったのはボウリング。
- ヨーヨー、1回目は釣れなかったけど、2回目は好きな柄を釣れた。
- 輪投げが面白かった。ブーメランは自分で作ったのが楽しかった。



お正月遊びの会

1月12日(日)「お正月遊びの会」を開催しました。寒い朝からの開催でしたが、児童102名、保護者67名、未就学児24名が参加し、体育館で、昨年に引き続き環境に配慮して和紙を使った凧を作りました。



凧作りでは、第一中学校のボランティアの生徒たちやスタッフみんなで子どもたちのお手伝いをしました。

約1時間で凧を作り終え、みんなで海岸に凧を揚げに行きました。今年は風が少し弱く、砂浜を走り回る子どもたちの姿が多く見られましたが、風を背に受け、大空高く凧を上げる子どもたちもいました。

体育館に戻り、スタッフが用意した美味しいお汁粉をみんなで食べ、おかわりをする子どももいました。



昔ながらのお正月遊びでは「羽根つき」「かるた取り」「コマ回し」「福笑い」を楽しみました。柴田校長先生の顔の福笑いでは、子どもたちは「目・眉毛・鼻・口」を変なところに置いて、楽しい笑い声が響いていました。

「お正月遊びの会」の参加者から

- 凧作り楽しかった。よく揚がった。
- お汁粉が美味しくておかわりした。
- めちゃくちゃ楽しい。揚げるのも楽しい。太陽と同じくらいまで飛んだ。来年も参加したい。
- 凧作りはちょっと難しかった。お母さんに手伝ってもらった。お汁粉のあんこが苦手。来年も参加したい。
- 凧作りの進み具合を同じにするのが大変。
- 凧揚げも新鮮な経験。お汁粉美味しかった。
- 孫と広いところで遊べて、とても良かった。





サマースペース海岸



学校の夏休みに保護者が仕事などで留守の間、子どもだけで過ごさなければならない家庭を支援するため、2023年に夏休みの子どもの居場所作りプロジェクト「サマースペース海岸」を試行しました。

今年度も、海岸地区民生委員児童委員協議会、海岸地区社会福祉協議会との共催して、うみかぜテラスおよびボランティアセンター海岸で実施しました。

茅ヶ崎小学校、東海岸小学校の両校に参加者を募集したところ、昨年度参加した皆さんからの「安心して子どもを預けることができる場所が出来た」との好評を反映して、昨年度の参加希望者（33名）を大きく上回る98名の児童の申し込みがありました。

今年度は、認定NPO法人「神奈川子ども未来ファンド」からの助成金もいただき、共催団体のスタッフと高校生ボランティアの支援により、工作、おやつ作り、防災教室、手話講座、楽器演奏などのプログラムを企画し、子どもたちと楽しく過ごしました。



キラキラタイム・青少年指導員と遊ぼう

東海岸小学校には、ちょっと長めの昼休み「キラキラタイム」があります。

12月12日（木）に、その「キラキラタイム」を利用して、体育館で子どもたちと遊びました。大人の身長くらいの大



きなコーンと小さなコーンに向かってフラフープを投げる輪投げ、大きなペットボトルに水を入れ、バスケットボールで倒すボウリング、そしてハサミで開いた2枚の紙コップを重ねて作る手裏剣工作など。子どもたちに推進協の「夏まつり」の遊びをもう一回楽しんでもらおうと思った企画でした。

ほんとうに短い時間でしたが、多くの子どもたちや先生方が参加し、大いに盛り上がりました。青少年指導員と推進協の役員を合わせて9名が運営に携わり、息つく間もないほどの忙しさでしたが、子どもたちの笑顔が何よりでした。「また一緒に遊ぼうね！」

プラザやってるよ

ふれあいプラザは、放課後に小学校の体育館を開放し、子どもたちに安全で安心して遊べる場所を提供する事業です。平成21年度に市からの委託を受け、東海岸小学校では「プラザ東海岸」を開設しました。

子どもたちを見守るパートナーは、毎回3～5人で活動し、子どもたちが仲良く遊べるよう、トラブルを起こさないよう努めています。

プラザでは、ボール遊び、フラフープ、竹馬、縄跳び、ボードゲーム、ぬり絵、レゴなど自由に楽しむことができます。年間を通して四季折々のイベントを開催しており、また、毎月「けん玉の日」「将棋の日」「編み物の日」などもあり、この日を楽しみにしている子どもたちも多くいます。



パートナー募集中

「プラザ東海岸」では、子どもたちを見守るパートナーを募集しています。ご協力いただける方は見学にお越しください。 問合せ先：090-9208-8278（岩澤）



海岸地区のイベントに協力

東小学区推進協も、海岸地区まちぢから協議会主催の「海岸地区盆踊り」（8月18日）、海岸地区社会福祉協議会主催の「ふれあいの集い」（11月10日）、海岸地区と茅ヶ崎南地区まちぢから協議会共催の「梅まつり」（2月11日）をお手伝いしました。

みんなで協力して、楽しみながら、綿菓子、豚汁、

ポップコーン、甘酒などを担当し、訪れた多くの皆さんに喜んでいただきました。



編集後記

毎月の「ふくろう運動」や、「三校（一中・茅小・東小）合同引き取り訓練」では、児童の安全を見守り、また、「夏まつり」や「お正月遊びの会」などのイベントを通じて、子どもたちの健やかで豊かな心を育むことができました。皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

実施したイベントでは、子どもたちの笑顔が何よりの原動力となりました。今後も、青少年の健やかな成長と幸せに少しでも貢献できるよう、活動を続けてまいります。 Kon